

令和2年度 文京区立金富小学校 授業改善推進プラン

第1学年

教科	指導上の成果と課題の分析	授業改善の具体的な方策
国語	<ul style="list-style-type: none"> 1学期の達成率は、85%であった。一方で、「言語事項」について正しく理解できていない児童が約15%いる。促音や拗音、長音を正しく表記できない。 <p style="text-align: center;">【知識・技能】</p>	<ul style="list-style-type: none"> 授業の最初に言語事項の習熟に取り組む。例えば、長音がある言葉集めをして、ノートに書き写すなど、楽しみながら発音と表記の関係を確認し、語彙を増やしていく。
算数	<ul style="list-style-type: none"> 1学期の達成率は、94%であった。今後は、題意を的確に捉えたり、そのために具体物や半具体物を用いて、表したり、それを言葉で説明する力を高めていくことが課題である。 <p style="text-align: center;">【思考・判断・表現】</p>	<ul style="list-style-type: none"> 発表の際には、自分の考えだけでなく、友達の考えを聞いて、それを繰り返し話してみたり、友達と考えを交流したりする機会を多く設けることで、考え方の幅を広げる。 立式の際には、立式した理由を繰り返し発問し、考え方の整理を図る。
生活	<ul style="list-style-type: none"> アサガオの成長の様子を、大きさや色、形などに着目して観察し、観察カードに気付いたことや見付けたことを書くことを指導してきたが、個々に見るといつでも同じ視点で記録し、様々な視点から観察することが難しい児童がいる。 <p style="text-align: center;">【思考・判断・表現】</p>	<ul style="list-style-type: none"> 教師が例示したり、友達の観察カードを見てよさを共有し合う機会を設けたりして、観察の視点を広げることができるようにする。また、これまでの自分のカードを見直しながら、そこで記録とは、違った視点を見付け、教師が積極的に称賛することで、様々な視点から記録することのよさを伝える。
体育	<ul style="list-style-type: none"> 1単位時間の中に、様々な運動を取り入れた学習を積み重ねたことで、体を動かす楽しさや、基本的な動きについては、身に付けつつあるが、その動きの幅を広げることが課題である。 <p style="text-align: center;">【思考・判断・表現】</p>	<ul style="list-style-type: none"> 友達と直接の交流は難しいが、友達の動きを紹介する時間を設けたり、友達と見合ったりする機会を確保することで、動きの幅を広げたり、よりよい動きとは何かを考えながら学習できるようにする。